

I. アプリ開発の目的

■防災気象情報等を的確に伝え、**避難行動を促す**アプリの導入を目指す。

防災ポータル

(防災危機管理局)

- ・気象・地震情報
- ・緊急情報
- ・防災情報マップ

土木防災情報システム

(流域政策局)

- ・気象情報
- ・河川水位、カメラ
- ・土砂災害降雨危険度

ロードネット滋賀

(道路保全課)

- ・道路事前通行規制情報
- ・道路カメラ

集約

【現状の防災関連システムの課題】

- ・必要な情報が分散し、使いにくい。
- ・住民の避難行動に結びつきにくい。



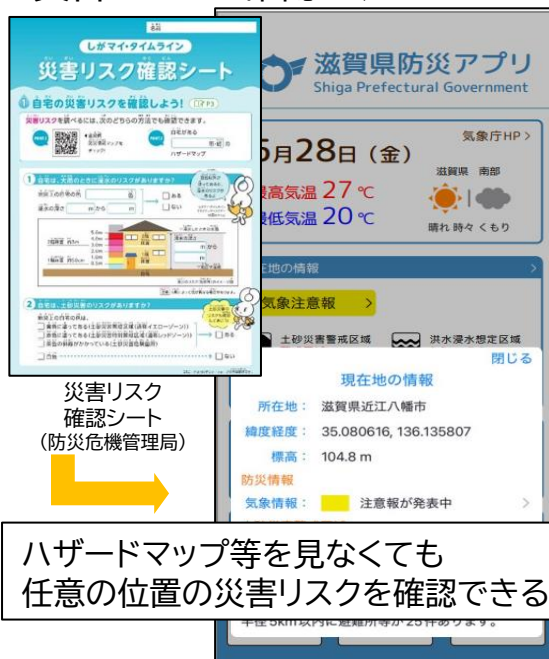
トップ画面



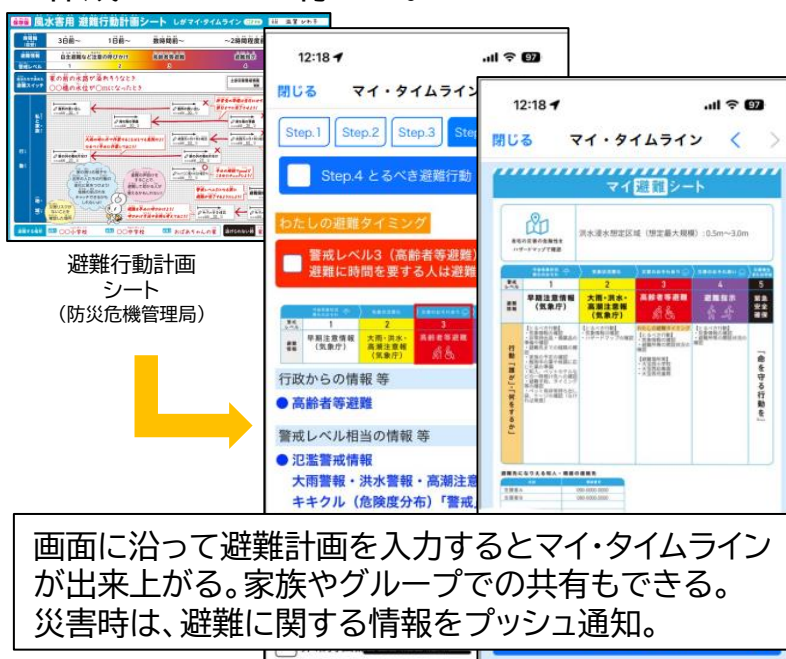
マップ画面

II. アプリの主な機能

■しがマイ・タイムラインをアプリ化。
災害リスクの確認や、マイ・タイムライン作成をアプリで行える。



ハザードマップ等を見なくても
任意の位置の災害リスクを確認できる。



画面に沿って避難計画を入力するとマイ・タイムライン
が出来上がる。家族やグループでの共有もできる。
災害時は、避難に関する情報をプッシュ通知。

III. 今後の予定

令和8年6月中旬まで

- ・防災気象情報変更への対応
- ・道路カメラ、事前通行規制情報のマップ画面への反映

IV.ユニバーサルデザイン

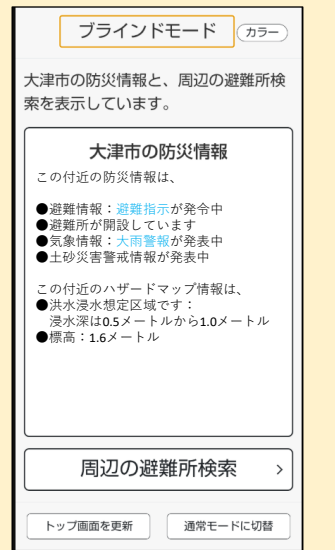
■幅広い年代のユーザーが使用することを想定し、「ジュニアモード」、「シニアモード」と「ブラインドモード」を設ける。

(一般モード)

(ジュニアモード)

(シニアモード)

(ブラインドモード)



V.ハザード情報の発信

■非常時はトップ画面の表示を変更し、非常時であることを強調する。



VI.マイ・タイムラインのグループ機能と共有機能

■マイ・タイムライン作成が難しいユーザーは、グループ招待やマイ・タイムラインの共有が可能。

